

教養教育海外派遣プロジェクト 感謝の声

学部・学年	感謝の声
人文社会科学部 2年	今回はご寄附いただいた方々のおかげで、一生忘れることの無い経験をすることができました。この経験はこれからの学生生活だけでなく私たちの人生そのものをより豊かにするものであったと確信しています。パラオへ実際に行って学んできた私たちには戦争の悲惨さやこれからの平和について考え、広めていく使命がありますので、この経験を糧にして努力していきたいと思えます。本当にありがとうございます。
人文社会科学部 1年	多大なるご寄附のおかげで、このような貴重な機会をいただくことができ、さまざまなことを学べました。本プロジェクトを通して、パラオに行けたからこそわかる、その土地の文化や歴史に直に触れ、改めて平和の尊さや戦争の悲惨さを伝えていかなければならないと感じました。今回の学びを今後の大学生活、そして将来に活かし、多くの人々に繋げていければと思います。本当にありがとうございます。
教育学部 2年	今回は貴重な体験をいただき誠にありがとうございました。今回、パラオ共和国という国において戦争遺跡をはじめとした日本の残っていた文化や記憶が風化しつつあるということを感じました。今回得た他学部とのつながりも生かしながら、教育学部の学生としてこの経験や学びを、次世代を担う子どもたちに伝承していきたいと強く感じました。
理工学部 2年	この度は貴重な経験をありがとうございました。戦争跡地を訪れ、歴史を自分の目で感じることで意識が大きく変わり、現状をどう変えるべきか考えるきっかけとなりました。過去を振り返る重要性や、国際交流の大切さにも気づき、海外と関わる仕事を考えていなかった私にとって、視野を広げる良い機会となりました。
農学生命科学部 2年	このような貴重で素敵なプロジェクトを成功させることができたのは支援していただきました皆様の大きなお力が不可欠であったと思います。おかげさまで人生に深みができ、将来が広がりました。パラオ共和国で学んだ戦争と平和そして人間の良さを後世にも伝え、このプロジェクトを無駄にしないよう精進いたします。ほんとうにありがとうございました。
医学部医学科 1年	この度は寄付者の皆様の助成により、教養教育海外派遣プロジェクトに参加できたことを感謝いたします。パラオではペリリュー島へ足を運び、平和の尊さと後世に伝えていくことの大切さを学びました。他にも病院やコミュニティカレッジの視察を通して相違点や日本との繋がりを知ることができました。この経験は、今後も海外に行く機会を作り、視野を広げていきたいと思うきっかけとなりました。誠にありがとうございました。
医学部医学科 1年	今回、このような貴重な機会をいただき本当にありがとうございました。パラオは海が綺麗なリゾートのイメージしかなかったのですが、研修を通し日本との繋がりを知ると同時に戦争の悲惨さを身をもって実感しました。実際に戦争の跡地に行くことはこのようなプロジェクトでない限り、なかなか巡り会えない経験だと思うので本当に貴重でした。今回学んだことを友人や家族に繋いでいきます。

<p>医学部保健学科 1 年</p>	<p>将来海外での活動も希望しており、学生の間には海外に行ってみたくて考えていたのですが、金銭的な関係で留学は厳しい状況でした。しかし、今回のプロジェクトでは渡航費や宿泊代などの援助があり、海外に行くことができました。現地では平和についての考えを深めたり、パラオの病院や短大などで様々な方と交流したり、基本的な文化の違いなどを身をもって体験をすることができました。本当にありがとうございました。</p>
<p>医学部保健学科 1 年</p>	<p>この度は教養教養海外派遣プロジェクトへのご寄付ありがとうございました。私はパラオ共和国で戦争の悲惨さを実際に感じる事ができました。このような機会が無かったらパラオ共和国について調べることができず、もしかしたら無かったかもしれません。機会をいただきありがとうございました。また、実際に現地に行ってみて親日や気候などを知ることができました。今後も様々なことに参加し経験を積んでいきたいと思っております。</p>
<p>医学部心理支援学科 2 年</p>	<p>このたびは、パラオ派遣に温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。現地では戦争の歴史や医療の現状を学び、平和の大切さや限られた環境での医療提供の工夫に深く感銘を受けました。特に、戦争の記憶が人々の心に与える影響について考える貴重な機会となりました。将来は心理支援の分野で学びを活かし、必要とする方々に寄り添える存在になりたいと思っております。改めて、ご支援に心より感謝申し上げます。</p>